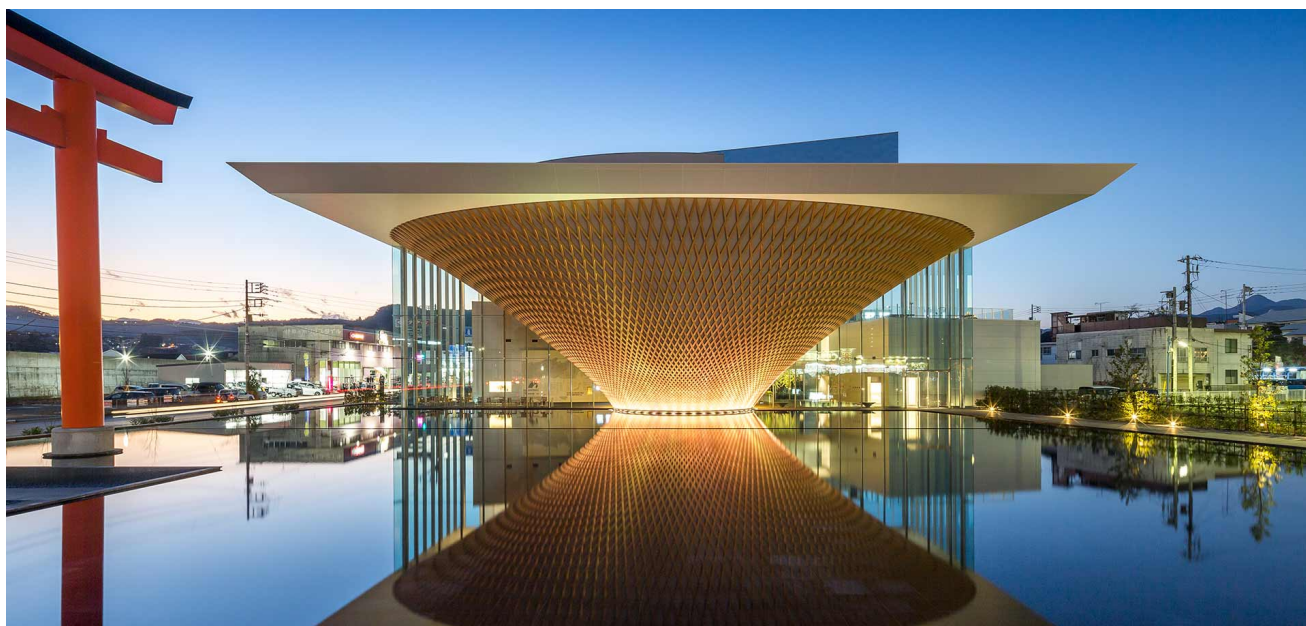


Year: 2017

Location: Japan

Program: 博物館

# 静岡県富士山世界遺産センター



木格子の外壁をもつ「逆さ富士」形の建物が、前面の水盤に映り込むと、「富士山」の姿が現われる。水面に映る「富士山」は、「水の山」としての富士山を象徴的に表している。「逆さ富士」形の建物内部は、1階から5階までゆるやかな螺旋スロープで繋がり、斜路を登りながら展示を鑑賞することで疑似登山体験ができるようになっている。最上階の展望ホールには大きなピクチャー・ウィンドウがあり、刻々と表情を変える本物の富士山を一枚の絵のように鑑賞できる。敷地には富士山からの湧水を引き込み、空調熱源として利用した後、それを建物前面の水盤に利用し、富士の水の循環を建築的にも表現している。